

きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第24号
平成30年6月13日(水)

一日の努力はわずかでも、それが継続されることによって大きな実を結ぶ。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

「朝の学年集会」

月曜日に期末考査のテスト範囲表が配布されて、しっかり勉強を始めている人、6月末には明石市総合体育大会があり部活動が本格的に活動している人、中学生になって文武両道をめざして努力している人など日々の学校生活をがんばっている姿が見られるようになってきました。このまま継続していくためには、しっかり食べて、十分に睡眠をとって授業に集中できる心と体をつくるのが大切です。健康管理をしっかりとして学校生活を送りましょう。

さて、今週からはよいよ各クラスの代表者1名が自分の思い、考えを発表する時間が始まりました。今週のタイトルは「〇〇部に入部して」です。前日までに作文用紙に書いてから、担任の先生に添削をさせていただいて準備をしました。発表者6人はしっかりと自分の考えを述べることができました。来週は新しいタイトルでの発表が続きますので、発表者はしっかりと準備をしておいてください。

今週の発表 「〇〇部に入部して」

僕は3歳のころから小学校4年生までスイミングスクールに通っていました。泳ぎ方は4泳法あり、自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライで、その中でも1番得意なのが平泳ぎです。スイミングスクールでタイムをはかる時はいつも平泳ぎでした。そして、学校の授業で水泳があるときは喜んで泳いでいました。でも、僕はスイミングスクールで一緒に泳いでいる人たちよりも遅くて、どんどん抜かされていました。そして学校の授業でスイミングスクールに通っていない人にも抜かされることがありました。その時は別に抜かされても何にも思わなかったけれど、中学生になり部活動という形で水泳を始めてから「抜かされて悔しい」と思うようになりました。だから僕は勉強もがんばりながら部活動との両立をしていきたいと思います。



【 1組 】

私は吹奏楽部に入部しました。入部した理由は、いところが吹奏楽部に入っていて楽しそうだったからです。吹奏楽部に入ってよかったことは2つあります。1つ目は普段さわることができない楽器にさわれることです。タンバリンやカスタネットには普段さわることができますが、ドラムやティンパ



ニーには普段からさわることができないので、うれしいです。2つ目は先輩方が優しいところです。分からないところがあると、わかりやすく教えてくれます。吹奏楽部に入部をしてしんどいこともあります。先輩のように上手になって先生や先輩にすごいとおもわれるように、これからも一生懸命に練習をしていきたいです。

【 2組 】

僕は中学校に入学してバスケットボール部にはいりました。僕はバスケットボールは初心者で得意というわけではありません。バスケットボール部に入部すると練習や礼儀の厳しさにとまどいましたが、毎日の練習で少しずつうまくなろうとがんばっています。努力を続けているうちに、始めはなかなか入らなかったシュートが少しずつ入るようになり、ドリブルもスムーズにできるようになりました。これからも努力を続けて少しずつ上達していきたいと思います。



【 3組 】

僕は陸上部に入部をして思ったことは3つあります。1つ目は先輩のすごさです。なぜかという、3年生の先輩は明石市内で1位になった方や2年生の先輩は明石市で新人賞を獲得した方がいるからです。2つ目はいろいろな練習があることです。なぜなら、「腹筋や背筋」などの基本的な筋力トレーニングだけでなく、いろいろなトレーニングを組み合わせるサーキットトレーニングなどの練習があるからです。3つ目は部活動に少しずつ慣れてきたことです。部活動では先輩方が優しく接してくれています。ただ、自分から積極的に関わろうとしているかという、できていない部分もあると思います。これからもっと積極的に先輩方から学びながら部活動がんばっていききたいと思います。



【 4組 】

★★ 毎学終了★★

～6月12日

5冊目…
3冊目…
2冊目…
1冊目…

